

# 令和4年度 第4回遠軽警察署協議会議事概要

## 1 開催日時

令和5年2月20日（月）午後3時00分から午後4時20分までの間

## 2 開催場所

遠軽警察署 2階 大会議室

## 3 出席者

### (1) 協議会委員5人（定員7人）

会長 加藤 澄雄

委員 小山 琴美、鈴木 昌子、古賀 伸次、

堀川 仁

### (2) 警察署 6人

署長 長谷川 孝之

副署長 真壁 久

警務課長 後藤 広記

刑生課長 三浦 竜一朗

地域課長 加藤 久賀

交通課長 山口 崇

## 4 会長挨拶

第3回協議会のテーマ「暴風雪対応」をみなさんで協議したことにより、昨年末の暴風雪については対応できたと思います。

昨年の道内における特殊詐欺は架空請求詐欺による被害額が全体の6割を占めています。最近テレビ等で報道されている関東圏、中国地方等での広範囲にわたった組織的強盗事件に関与した特殊詐欺グループの指示役がフィリピンから移送されました。容疑者には道内出身者が含まれており早期解明が望まれます。

また、道内でも不審電話が確認されています。玄関、窓の戸締まりやドアを開かず訪問者の確認をするなどの防犯対策が必要となります。

遠軽警察署のホームページに掲載された署長挨拶の最後に「警察の活動を評価するのは管内の住民です。しかし警察の仕事は捜査活動や個人情報保護の側面を有しており、外部からは閉鎖的に見られがちです。警察がどのような活動をしているのかわからなければ評価できない状態になると思います。令和5年は情報発信を通して遠軽署の活動について納得と支持を得られるように努めていきたいと思っています。」と書かれております。協議会の目的の一つも警察署の業務面について住民等に説明し、その理解と協力を求めるとあります。協議会の委員の方々にも御協力をお願い申し上げます。

本日の諮問事項は「優秀な人材の確保」です。皆様のよりよい意見をお願い致します。

## 5 署長挨拶

会長のお話のとおり、前回の協議会で皆様からの提言を受け、警察署のホームページを大きく改修致しました。関係行政機関とリンクし、一部整理をするなどして見やすくなったと思います。その中で、イベントや注意して欲しいことを掲載していますので是非見ていただければと思います。

警察署協議会は、警察署長が警察の業務運営について住民の方々から意見を取り入れ、反映させるものであり、現在、実施している業務に関して説明し納得と

支持を得ることが設置の目的でありますので、今回も各委員から多くの意見をいただきたいと思っております。

## 6 業務概況説明

- (1) 刑法犯認知状況
- (2) 交通事故発生状況

## 7 管内情勢、交通安全のための取組状況

### (1) 管内情勢

- ア 窃盗被疑者逮捕事案
- イ 暴行被疑者逮捕事案
- ウ 公務執行妨害被疑者逮捕事案

### (2) アポ電について

道内の発生状況及び防犯措置について

### (3) 交通安全のための取組状況

- ア 高校生を対象とした講習の実施
- イ 冬道運転訓練の実施
- ウ 移動オービスを使用した取締り
- エ 自転車使用者のヘルメット着用について

委員～ スリップによる交通事故に関して、路面の状況から融雪剤や焼き砂散布状況はどうだったか教えてください。

警察～ 実際に現場へ行き確認しましたが、全車両がスリップする状況ではありませんでした。運転手のハンドル操作等が事故原因と思われます。また、警察官が現場を確認した上で砂まき等が必要なときは、道路管理者に依頼しております。

委員～ 移動オービスを使用した取締りで、冬期間、違反車を止めるのは警察官も危険ではないでしょうか。

警察～ 移動オービスは、その場で違反車両を止めることはありません。違反者に対して後日、通知文を發出します。

移動オービスは、どこでも設置することができるため、スピードを出しがちな運転をする運転者には「怖い」存在となりますが、移動オービスの存在を意識してスピードを抑えるなどの効果を期待しています。

委員～ 白滝駐在所の警察官からサポート詐欺に気をつけるように連絡が来ましたが、サポート詐欺の被害は増えているのでしょうか。

警察～ 増えています。手口の一例として「あなたのパソコンはウイルスに感染している。直すためには・・・」などとお金を要求するものです。お金を要求されても不審に思わない方もいます。

委員～ 携帯電話に宅急便の不在通知のメールが毎日のように届いていますが、家族が在室しているのに不在通知が届いたり、荷物の配送を頼んでいないのに届くのは「おかしい。これは詐欺だ。」とわかりました。このメールを返信すると何かあるのでしょうか。

警察～ 不審メールは職業に関係なく警察官にも送られてきます。

電話番号の情報が全く関係のない人の携帯電話に流出したり、個人情報勝手に送られたりしていると思われ最終的には、お金や個人情報を盗むことが目的であると思われます。

怪しいメールや電話がきたら、警察に相談してください。

委員～ 電話回線が変わるといようなお知らせが届き「手続はいりません。」と書かれていますが「一部使えない回線が出てきます。」と書かれており、お年寄りには難しく、「手続きしなければならない。」と思わせるような内容です。

一人暮らしの高齢者の家に「何年になったら今の電話回線が使えなくなりますよ。」と電話で言われたら、契約してしまうおそれがあります。詐欺の手口が増えている中で、このような通知文や電話があると安易に契約してしまいそうで「怖いな」と感じています。

警察～ 回線が入れ替わることが真実であることもあり、疑義が生じることがあれば、遠慮無く、警察に相談してください。

同じような手口が遠軽署管内だけでなく全道でも認知していますので、警察で詐欺であるか否かを検討したいと思います。

## 8 諮問事項「優秀な人材の確保」

委員～ 人材を確保するには親御さんの意見が大きいと思いますので、親御さんに対する働きかけを行ってはいかがでしょうか。

待遇面、厚生面などの情報を親御さんに提供して子供達に勧めてもらうことが良いと思います。

また、受験者数は減ってはいますが、本当に警察官になりたいという志のある人が警察官になっているので優秀な人材が集まっていると思います。

就職の条件に「休みが確保できて、給料がそこそこ良い。」ということが求められることもあり、一般企業も、以前は土曜日も仕事をしていたが、今は週休二日制を導入し、有給休暇、時間外縮減をしています。

時間外勤務をする場合は、今まで以上の割増賃金を支給するようにしていますが社員が定着しません。泥臭い仕事より背広を着てエアコンが効いた事務所で仕事がしたいという考え方があり、その気持ちをどのように変えていくかが問題となっています。

今は働き方改革が進められており、デジタルトランスフォーメーションを導入し、測量をドローンで行ったり、設計図もパソコンを使って三次元で作成しています。測量機にはカメラも付いておらず全て自動であり、機械化が進んでいます。

警察はどれだけデジタル化が進んでいるかはわかりませんが、「紙」の報告書を少なくしていかないと勤務時間が長くなると思います。

警察～ 警察も政府の方針に従って働き方改革の波が来ており職場の待遇改善が行われ、休みも取得しやすくなっています。

ただ、警察の仕事の特殊性から、休まずに仕事をしなければならない時もあります。その面が大変に見られる面がありますが、振替休日や各種手当で補っています。

委員～ 希望者が減っているという話を聞いていますが、道警は「狭き門」というイメージがすごく強く「そんなこと言ったって、道警なんて入れないよ。」という人が多いです。

警察～ ここ数年の倍率が3.5倍から4倍と、決して狭き門ではないことがわかると思います。

委員～ 他府県に勤務する警察官が道警を受験することはできるのでしょうか。

他府県の警察官でも他の人と同じように受験しなければならないのでしょうか。年齢制限はあるのでしょうか。

警察～ 他府県警察に勤務する警察官は試験を受けてもらいます。

受験上限年齢は、令和5年度北海道警察官採用試験では、令和6年4月1日の採用予定日現在で33歳未満の方となります。

委員～ わかりました。

委員～ 道警の計画では、女性警察官の割合が全体の13パーセントとなっていますが、目標は達成しているのでしょうか。

警察～ 目標は達成していませんが、目標を定めた以降、女性警察官の比率は高くなっています。

委員～ 女性警察官には出産、育児が終われば、現場復帰できる制度はあるのでしょうか。そうした制度があるのであれば、アピールしてはどうでしょうか。

警察～ あります。また、男性警察官にも育児休業制度があり、一般の企業と変わりません。

当署にも育児休業取得対象となる男性警察官がおり、短期間・長期間の別はありますが全員が取得しています。

段々と、取得しやすい職場環境になっています。

育児休暇制度に係るアピールに関する御意見については継続実施していきます。

9 次回開催予定  
令和5年6月を予定